

りくつなま

安原工業団地協同組合 会報

2007.9
第3号

発行 ■ 安原工業団地協同組合 〒920-0377 金沢市打木町東1400番地(金沢市異業種研修会館内)
TEL (076)240-1411 FAX (076)240-1903



モノづくりの風土

安原工業団地協同組合
理事長 米澤卓也

昨年12月に理事長に選任されてから9ヶ月が過ぎました。その間、新年会やボウリング大会、ガソリンの共同購買事業等の運営に付きまして組合員並びに役員の皆様には多大なご協力を頂き誠にありがとうございます。ことに皆様にご購入いただいておりますガソリンにつきましては急騰をつづけ8月には過去最高価格を記録するなどたいへん

ご迷惑をお掛けしておりますが業者の皆様と協議してなるべく価格の上昇を抑えるよう、またその時期を繰り延べるよう努力しておりますので、ご理解のほど宜しくお願いいたします。また6月からはセルフ方式のスタンドも共同購買の対象になりましたのでこちらの方もご利用いただければと思います。金沢市の『モノづくり』の拠点としての当工業団地も分譲開始以来31年、組合設立11年をむかえ今年5月には石川県中小企業団体中央会から役員、元役員の皆様8名の功労者表彰とともに優良組合表彰を受けました。功労者表彰を受けられた方々に感謝するとともに組合としては今後のますますの活性化を促す激励と受け止め今後の事業推進に励んでいきたいと思っております。

週刊ポストに連載されていた『メタルカラーの時代』が16年余り784回で連載終了になりました。日本の『モノづくり』に携わる人々との対談を通して工業立国日本の在りようを示した連載で愛読されている方も多かったのではないかと思います。『メタルカラー』とは、事務職を意味する『ホワイトカラー(白い襟・White Collar)』に対して、創造的技術者の呼称として『金属の襟・Metal Collar』の持ち主という意味合いを込めて筆者の山根一眞氏が命名したものです。最終回ではやはりというべきかトヨタの渡辺社長が登場して『ダラリ(ムダ、ムラ、ムリ)の追放』『自工程完結』などについて語り合っています。われわれ『モノづくり』に携わる中小企業経営者は創造的技術者『メタルカラー』たらんとする矜持をもって経営に当たらなければならないと思います。金沢市内に新たに『いなほ』『かたつ』の工業団地が立地され、金沢港周辺にコマツ関連企業の集積の兆しが見られる今、われわれの安原工業団地でも『モノづくり』のプロの集団としての風土を醸成していかなくてはなりません、今後とも皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



女性部長就任の挨拶

女性部長 大平幸枝

この度、山岸前部長の後任として選出されました。前部長のバイタリティーにはいささか届かないとは思いますが、女性部も5年目を迎え、昨年の「レディス中央会全国フォーラムin石川」で熱い心でのおもてなしをした経験が自信につながり事業の推進に、また地域の活性化にも役立つと確信しています。

これからの女性部の役割を考えますと、日頃ご多忙の皆様にも少しでも心癒せる部分として植花事業は大切な使命であり継続していきたいと思っています。

最後に親組合のご指導、また青年部、町会の皆様のご協力をお願いして就任の挨拶と致します。

高騰続く石油製品 レギュラーガソリン142円に！

共同購買事業に直結する原油価格の動向

昨年来の原油価格の高騰を背景に石油製品の価格上昇が続く、組合としてもそのつど指定業者との協議に追われている状態です。毎月のような価格上昇は組合員に「価格が変動し過ぎ」との印象を与え、これがガソリンは高いというイメージになったことは否定できません。8月26日からは1ℓ当り灯油店頭82円、灯油配達89円、レギュラー142円、ハイオク153円、軽油120円となりました。

原油価格高騰によりガソリンの上昇は仕方ありませんが、同じエネルギーでも電気やガス料金はガソリンほど変動していません。もちろんガソリンと電気・ガスを同じ扱いにはできませんが、それにしても毎月動かす必要があるかどうかは賛否両論があります。

動向としては、中東産原油は昨年8月に超軽質油と軽質油の一部が4ドル以上値上がりし、その他の原油も3ドル後半の値上げとなり、軽質油は初めて70ドルに乗り過去最高値を更新しました。南方原油では、インドネシア産が8ドルを超える大幅上昇、マレーシア、ブルネイ産も80ドルに迫る値上げで、いずれも過去最高値を更新しておりますが、為替も円高に転じ8月のガソリン価格は横ばいで推移しました。WTIの8月平均は73ドル台で7月に比べ1ドル程度の小幅な値下がりになり、ドバイも1.5ドル程度下がりましたが、アメリカがこれからハリケーンシーズンに入るため再び値上りすることも予想されます。

今後も原油価格の動向には注目してゆく必要があります。

共同購買事業更に充実 指定業者5社に

当組合の主要な収入源として共同購買事業を実施し、(株)金沢丸善、北陸興産(株)、J A金沢市、北陸ダイセキ(株)の4社と契約しガソリン、灯油、軽油等を取り扱っています。

近年、セルフ式スタンドが急速に拡大する中、昨年11月に山崎興産(株)と三谷商事(株)から金沢外環状道路福増交差点付近にミタニ金沢(株)安原SSスーパーセルフ店を開設するにあたり、当組合の共同購買指定業者に参入したいと申入れがあり、慎重に協議し組合員の利便になれば追加指定に支障は無いとして、既存業者や申請業者と再三協議を重ね、理事会の承認を得て平成19年5月9日付でミタニ金沢(株)と共同購買事業参加に関する覚書を締結し、5社体制となりました。

共同購買事業は現在127社の参加で参加率65.8%であり、このたびのミタニ金沢(株)セルフ店との契約を機会に、未加入の組合員の方々の加入申込みをお願い致します。

平成19年度 第12回通常総会報告



安原工業団地協同組合第12回通常総会は、平成19年5月30日(水)、金沢市異業種研修会館にて開催され、組合員企業の業務にできるだけ支障をきたさないように配慮し午後6時30分から開始されました。関係法規の改正により、今年度からは総会資料は事前に組合員に送付されているため、出席者は資料を持参し受付で弁当を受け取り会場へ入り審議に臨みました。

入口事務局長の開会宣言があり、米澤理事長が挨拶をされました。この総会は米澤理事長就任後最初の通常総会であるため、内容は現在の景気動向、組合の置かれている経済環境、組合の事業方針などを丁寧に話され、組合運営の活性化のため全力で取り組むので組合員の協力をお願いしたいと力強く述べられました。

議長に中村俊彦理事が選出され、組合員総数193名のうち104名(委任状出席を含む)の出席があり定足数が確認され、次の7議案が上程され順調な審議を経て全議案が原案通り可決承認されました。

- 第1号議案 「平成18年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、財産目録及び利益剰余金処分(案)承認の件」
- 第2号議案 「平成19年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件」
- 第3号議案 「平成19年度経費の賦課及び徴収方法決定の件」
- 第4号議案 「平成19年度借入金残高の最高限度額決定の件」
- 第5号議案 「役員報酬決定の件」
- 第6号議案 「平成18年度金沢市異業種研修会館事業報告書、貸借対照表、損益計算書、財産目録及び利益剰余金処分(案)決算報告の件」
- 第7号議案 「平成19年度金沢市異業種研修会館収支予算書(案)承認の件」

今年度事業の主な変更事項としては、共同購買事業でミタニ金沢(セルフ店)の新たな加入により5社体制になったこと、従来協賛事業としていたソフトボール大会が町会との共催事業になったこと等があります。

出席組合員の協力により総会は滞りなく終了し散会いたしました。

組合役職員名一覧

顧問	安嶋 勇
理事長	米澤 卓也
副理事長	大平 邦久
副理事長	塚本 舜
副理事長	福田 増徳
副理事長	山岸 春美
理事	相川外志子
理事	池田 秀樹
理事	岩上 伸人
理事	岡村 昇
理事	奥野 龍雄
理事	北 卓
理事	北村 直樹
理事	沢田 滋
理事	田中 泰
理事	塚本 一樹
理事	中村 俊彦
理事	三島 輝男
理事	水野 康彦
監事	中林 洋
監事	米澤 昭午
事務局長	入口 吉男
事務員	山口美枝子
事務員	出越 昌子
事務員	東渡智恵子

石川県中小企業団体中央会表彰受賞【当組合初受賞】

平成19年度石川県中小団体中央会通常総会並びに表彰式が5月25日(金)午後4時から金沢市鞍月2丁目1番地石川県地場産業振興センター本館「大ホール」でおこなわれ、第52回通常総会の前に五嶋耕太郎会長挨拶後、優良組合および組合功労者の知事表彰と中央会会長表彰式がおこなわれた。

当組合は会長表彰の優良組合表彰と組合功労者表彰に8名が受賞され、安原工業団地協同組合としては、初受賞のことでありました。

なお、当組合の第2回理事会を6月27日(水)金沢都ホテルで開催し、理事会のあと開かれた懇親会では、ささやかではありましたが、長年、当組合活動に全身全霊を傾けられ、組合発展への偉大な功績を残され、今回受賞されました方々にご出席を賜りまして、理事と受賞を祝う会の懇親会をおこないました。

「組合功労者会長表彰」を受賞された方々は次のとおりです。
(平成19年度石川県中小企業団体中央会被表彰者名簿順)

安嶋 勇	(株)ヤスジマ
笹木 忠雄	(株)中電工業
鈴木 武司	北陸大宝運輸(株)
中林 洋	邦和建設(株)
宮村 祐喜雄	アスパック(株)
大平 邦久	大平美術紙器
米澤 昭午	(株)米沢建築
中村 俊彦	スペースプロデュース(株)ナカムラ

以上8名



平成18年度ボウリング大会開催

3月2日(金)、ピックボウルVIVAにおいて、安原工業団地協同組合主催、平成18年度ボウリング大会が開催されました。

組合では、組合員がスポーツを通じて会員相互の親睦と交流を図ることを目的として例年開催しており、今回は、17社95人が参加し熱戦が展開されました。

中村俊彦理事の挨拶に続いて、2ゲーム合計による個人戦(女性又は60歳以上の方にはハンディあり)で、(株)エス・ユー・エスの中島肇さんが合計365点で優勝、豪華賞品を手にした。

表彰式では、成



績上位者だけでなく、飛び賞、ユーモラスな表彰もあり、和やかなひと時をすごしました。

ボウリング大会上位入賞者(敬称略)

優勝	中島 肇	(株)エス・ユー・エス
準優勝	氷見 正秀	(若松梱包運輸倉庫(株))
3位	山本 康彦	(ステンレス(有))

中学生が『モノづくり』に奮闘！ 職場体験事業に協力

石川県教育委員会が県下全中学校の2年生を対象に実施している、地域と共に「わく・ワーク(work)



体験」事業に協力して、安原工業団地でも地元の緑中学校からの依頼を受け8社で24名の2年生を受け入れました。

この事業は、中学生が自己の進路選択を考えるとともに、主体的に自己を生かそうとする態度や能力を育むためのもので、7月10日(水)から12日(金)の3日間に実施され、生徒たちはそれぞれの企業で初めての体験に緊張しながらも熱心に作業に取り組みました。

事前に担当の先生や生徒本人が受入れ企業を訪問し十分な打合わせができていたため、企業側でも作業の指導や安全面での配慮などもできており、3日間の職場体験はスムーズに進められ無事に終了しました。

企業の担当者からは「礼儀正しく、入社退社のときも元気に挨拶しており感心した。」「作業が終わると、すぐ次の作業の指示を受けにきて頼もしく感じた。」「一日ごとに緊張がほぐれ、楽しそうに作業する姿を見て嬉しくなった。」などの声が聞かれた。

生徒たちの感想をいくつか紹介します。「職場体験の中で人とのかわりがどれだけ大切かが少し解ったように思っています。」(男子)「最初は失敗したらどうしようかと思ってはいたけれど、作業に慣れてくると『やった、うまくできた』などと感じることができ、難しかったけれどすごく楽しかった。」(女子)「解らなくてまごまごしていると職場の人がすぐ教えてくれてとても助かりました。私もこれからは、もっと人に対して思いやりを持って接しようと思いました。」(女子)「工場の仕事は地味な作業の連続でしたが、品物の出来てゆく工程が良く解りました。」(男子)「機械が好きなので、毎日色々な機械が見れたり簡単な操作もやらせてもらったので楽しかった。将来の進路にも勉強になったと思います。」(男子)

わずか3日間の短い体験の中でも生徒たちは貴重な経験をし、自分の進路選択に何か役立つものをつかんだようです。心身ともに健やかに成長することを願っています。

青年部
総会及び事業紹介
・平成19年度 第7回通常総会

青年部の第7回通常総会は、5月19日(土)19時より 割烹たけしにて部員35名中、21名の出席で開催いたしました。

開会宣言のあと、塚本部長の挨拶から始まり次の5つの議案が審議され承認されました。

- 第1号議案 平成18年度事業報告
- 第2号議案 平成18年度決算報告及び監査報告
- 第3号議案 平成19年度役員選任(案)
- 第4号議案 平成19年度事業計画(案)
- 第5号議案 平成19年度予算(案)

組合の青年部として発足し8年目となります。青年部の活動はさまざまな業種の会社の部員の交流・意見交換はもちろんですが、安原工業団地の活性化、地域の方々との交流も目的としています。また今後は最近の環境問題も反映し、地域との活動や工業団地の美化などにも取り組んでいく事業も考えています。今年度もクリーンビーチへの参加や恒例になりました源助だいこんの収穫祭も10月に実施予定です。

皆様には青年部の活動にご理解を頂き、今後ともご協力をお願いいたします。


1. 各種会議

総会(5月19日(土)) 幹事会

2. 安原工業団地PR活動

- ・加賀野菜の栽培(8月~10月)
- ・ホテルが住める環境作り
初年度: 団地内の用水の清掃
- ・野鳥が住める環境作り

3. 組合の事業に対する協力に関する事業

- ・クリーンビーチ石川(5月27日(日))
- ・ソフトボール大会(9月)

4. 研修会に関する事業

視察見学(9~11月)

5. 親睦並びに情報交換に関する事業

会員新年会(1~2月)

平成19年度 青年部役員

顧問	宮村 尚	幹事	三島 克也
部長	塚本 一樹	幹事	前田 和佳
副部長	越野 祐司	幹事	米澤 秀輝
副部長	北村 直樹	幹事	米澤 隆亮
会計	沢田 滋	監事	塚本 裕二
幹事	東山 裕一	監事	野村 了

女性部
総会報告及び事業計画


安原工業団地協同組合女性部「桜梅桃梨の会」第5回通常総会は米澤卓也新理事長のご出席を頂き、平成19年6月8日(金)グランドホテル松任「千代」にて開催されました。

議案の審議は

1. 平成18年度事業報告及び決算報告
2. 平成19年度事業計画(案)及び予算(案)
3. 任期満了に伴う役員選出

の3つの事項で全て原案通り承認されました。最後に山岸前部長の退任の挨拶、新部長、組合理事長の挨拶で閉会となり、引き続き年に一度の懇親会が賑やかに行われました。

今年度事業内容は次の通りです。

1. 講習会、研修会に関する事業

会員のために資する各種講習会、研修会を行う。

2. 親睦並びに情報交換に関する事業

会員相互の親睦並びに情報交換を図る。

3. 組合の事業に対する協力に関する事業

各種組合事業に協力する。

4. ボランティア活動推進に対する事業

古切手収集及びプルタブ収集を通じて福祉団体へのボランティア活動を行う。

5. 目的達成のために必要な事業

会の運営を円滑にするため理事会を開催する。

6. 安原工業団地内の緑化推進

幹線道路にプランターを設置し、四季折々の草花を植栽する。

平成19年度 女性部役員

顧問	山岸 春美	理事	池野 菊枝
部長	大平 幸枝	理事	新川 基
副部長	相川外志子	監事	中村 美春
副部長	林 珠江	監事	丸山加代子
会計	新保外喜子		

あ と が き

お盆が過ぎても暑い日々が続いています。

今年は気象庁の予測もコロコロ変わりましたが、年金問題や選挙、株に円高等々先が見えない事ばかりの世の中になってしまったな~なんて勝手に思う今日このごろであります。

さて「りくつな〜」第3号も何とか発行にこぎ付けました。皆様に満足してもらうには程遠いかもしれませんが、「地道にできる事を一歩ずつ」のつもりで取り組んでいきますので、どうか暖かく見守ってやって下さい。

発行責任者 米澤 卓也

編集委員 相川外志子、岩上 伸人、大平 邦久
奥野 龍雄、田中 泰、塚本 一樹
入口 吉男、山口美枝子